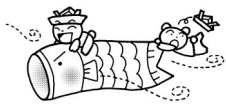




室小だより

茅ヶ崎市立室田小学校
令和元年(2019年)5月号
校長 大越 敏孝



新しい仲間、1年生を迎えて



春とは思えない寒い日が多かった4月。けれども、そのおかげで例年になく長い期間にわたって桜の花を見ることができました。4月のはじめ、南門側の横断歩道で登校の見守りをしていると、室田八王子神社の桜の花びらが朝日に照らされて、ひらひらと輝きながら舞い降りていました。本当にうっとりとするようなすてきな風景でした。その中を黄色い帽子をかぶった1年生と上級生と一緒に登校してきます。「おはようございます!」と元気よく挨拶の言葉が響きます。しっかり目を合わせて挨拶できる子がたくさんいます。気持ちのよい朝のスタートです。

入学式から1週間たった頃、ある1年生のお母様が私に入学式の日のお話をきかせてくださいました。入学式の日に見知らぬ上級生が「ご入学おめでとうございます。」と言葉をかけてくれたそうです。初めてのお子さんの入学とのことで、これから始まる学校生活にご心配も少しあったのかもしれません。この上級生の言葉に、我が子を室田小学校の新しい仲間として喜んで迎えてくれていることを感じ、胸が熱くなられたそうです。このお話を伺って、私も嬉しい気持ちでいっぱいになりました。

温かい心と言葉が、人と人をつないでいく。そんな場面が、子どもたち同士の関わりの中で、また室田小学校と関わるすべての人との関わりの中でさらに広がっていくようにしていきたいと思いました。

さて、5月1日より令和元年となり、いよいよ新しい時代が始まります。4月27日より10日間の連休です。新学期の疲れも出る頃です。長い連休を上手に過ごして、体調を整え、5月7日には、笑顔で登校してほしいと思っています。



1年生 「入学式」(4月8日)



夜から降り出した雨が、新入学児童の皆さんを祝福するかのように、正門から体育館へと続く道に桜の花びらのじゅうたんを作ってくれました。春とは思えない寒い日でしたが、体育館の中は元気いっぱいのピカピカの1年生で、明るく温かな雰囲気になっていました。今年の1年生は120名、4クラスでのスタートとなりました。

入学式に先立ち、6年生による歓迎の校歌、そして、「クラッピング・ファンタジー」「ありがとうの花」が披露されました。すてきな音楽に1年生も興味津々、身体でリズムを取りながら楽しそうに聴いていました。6年生は室田小学校の最高学年として、初めての大役を立派に務めていました。

初めての給食 (4月19日)

入学して初めての給食は、カレーライス・フルーツミックス・牛乳でした。教室をのぞいてみると「おいしい〜!」「カレー大好き!」と、にこにこの笑顔で答えてくれました。初めての給食は、食事の仕方だけでなく、配膳や下膳の仕方など、覚えることもたくさんです。牛乳パックの開き方など、後片付けの場面では、5年生が手伝いにきてくれました。22日(月)は、初めての教室・廊下掃除も体験。6年生が丁寧に教えてくれています。室田小学校のリーダーとして活躍する高学年のたのもしさをさまざまな場面で見ることができました。



1年生を迎える会 (4月24日)



6年生と手をつなぎ、少し緊張した面持ちで全校児童が待つ体育館に入場した1年生。運営委員を中心に「室小〇×クイズ」や「ジャンケン列車」で、いろいろな学年の児童とふれあいました。昨年新入学だった2年生も立派なお兄さん・お姉さんになりました。3年生以上の上級生も1年生をやさしく迎えることができました。5月からは、6月1日(土)開催予定の令和初の運動会に向けてみんなで頑張ります。